

# すわみつえ通信

No.100 2019年 11月25日(月)

日本共産党鴻巣市会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7  
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151  
携帯: 080-5039-2785  
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp  
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

## 福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

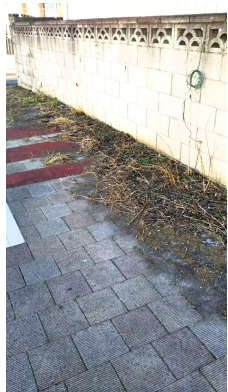
「カルガモの記事良かったよ」「病院どうなった?」「広報より早くて正確な情報」など、感想を寄せていただくこともありました。また、市民の皆さんから「通学区域」「水害情報」「除草剤」などについて、専門的な見地から詳細な情報をメールで提供いただきました。発信することによって双方の意見交流ができるようになったことは大きな収穫です。

きっかけは「あなたの名前と連絡先が入ったビラを配った方がいいよ」吹上駅の朝宣伝のときに、町の様子を話してくださるシルバー人材の方から要請をされたことです。市政を市民の皆さんに知らせていくことは議員の大切な仕事です。すわみつえ通信は、2017年11月13日(月)に、第1号を200部発行し、早朝の駅宣伝で配布を始めました。土日祝日・雨の日・他県へ出張する公務以外は駅で、後援会の力を借りてお届けしてまいりました。また、しんぶん赤旗への折込、支援者による全戸配布など、合わせて現在2100部を毎週発行しています。



(写真) 2018年1月9日  
JR北鴻巣駅 朝宣伝

おかげ様で通信は100号を迎えました



除草後



除草前

吹上駅北口・駅前通りの歩道に雑草が茂り、ごみが捨てられていると情報が入りました。道路課に連絡をいたしました。県道であるため北本県土事務所に市から情報提供してもらい改善されました。(2019年11月21日)

### 吹上駅前通り歩道の除草

毎週日曜日、印刷機を回すまでの夫との編集会議で新しい情報の収集に努力しながら、ホットではとすると内容を届けたいと思います。  
2年前の第1号は「安倍政権による9条改憲発議許可のたたかい」を訴えました。「桜を見る会」でさらに露呈した政治の私物化を許さず、政権の交代で、国民の手に政治を取り戻さなければならぬと思います。  
市政に直結する国政についても、一緒に考え合えるよう、どうぞ引き続きのご愛読をお願い致します。

### お知らせ

鴻巣市社会保障をよくする会で行う対市懇談は日程が変更になります。

「ご案内しておりました対市懇談の日程が変更になりました。デマンドタクシー」「ミニバス、鴻巣駅東口エレベーター設置について」がテーマです。

是非ご参加を。また、ご意見・ご要望がありましたらご連絡願います。

日時/12月12日(木) 10時~12時  
場所/市役所 1001会議室

### 12月市議会 会期日程

- 11月29日(月) 開会 本会議  
議案、請願の上程、説明
- 12月4日(水) 本会議 議案質疑、  
請願質疑、委員会付託
- 12月5日(木) 文教福祉常任委員会  
(すわみつえ議員)
- 12月10日(火)~16日(月)  
一般質問
- 12月18日(水) 委員長報告、  
質疑、討論、採決、閉会

ぜひ議会の傍聴にお出でください!



一般質問  
1番 諏訪三津枝 議員  
本会議場壇上で一般質問  
する すわみつえ議員  
=2019年9月市議会

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口



(写真右) 自民党  
山口県周防大島青  
年部の吉村忍町議  
のフェイスブック  
から=4月12日



平成31年2月吉日

安倍晋三事務所

083-

### 『桜を見る会』のご案内

謹啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本年も下記のとおり総理主催の『桜を見る会』が開催されますので、ご案内申し上げます。

なお、ご出席をご希望される方は、**2月20日まで**に別紙申込書に必要事項をご記入の上、**安倍事務所または、担当秘書までご連絡**くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

内閣府での取りまとめになりますので、締切後の追加申込はできません

「桜を見る会」の「前夜祭」は、政治団体「安倍晋三後援会」が主催したものです。(中略)  
問題の「前夜祭」では、参加者は飲食や芸能人による演出、会場の使用料も含めると、1人5000円の会費を上回るサービスを受けたのは明らかでしょう。だとすれば、公職選挙法に違反する響応(きようおう)による寄付行為です。(中略)

安倍首相の政治団体にとって「前夜祭」も「桜を見る会」も重要な事業ですから本来ならそれらに関する全ての費用が政治資金収支報告書の「事業または二つの事業として報告書に記載されていない」必要ありません。ところが、後援会会員への案内状の郵送代などかかっているはずの費用や、支払っている可能性があるので、ホテルの会場費など、事業経費

内閣官房や内閣府が、安倍事務所や自民党などから寄せられた「推薦者名簿をもとに」招待者名簿を最終的に取りまとめるさいの「決済行為」が一切なかったことが分かりました。実質的にフーチェックで取り纏めた招待者が「桜を見る会」に参加していたことになります。

### 実質ノーチェック招待

しんぶん赤旗 11月23日付

が一切記載されていないのです。「前夜祭」でホテルの領収書を発行したのも、政治資金の収支として一切報告しなかつたのも、公選法違反の寄付行為を隠すための一種の「偽装工作」だつたのではないかーそんな疑惑も出てきます。

もし安倍首相自身が公選法違反で有罪になれば公民権停止で失職します。安倍事務所の職員が有罪になれば安倍氏の監督責任・政治責任が問われます。私物化した「桜を見る会」の主催者＝首相の説明責任とともに、自身の政治団体に責任を負う国会議員としての説明責任も果たすべきなのです。

経営する工場から有毒な廃液を流し続ける悪徳実業家。「君の消防条例違反を証明する文書がある」と揺さぶる謎の怪人。1992年公開の米映画「バットマン リターンズ」の序盤にそんな攻防がある▼「そんな文書があれば、もちろんないが、細断している」。そこで怪人は焦点の文書突きつける。シュレッダーで細断された破片を拾い集め、貼り合わせたものだ。「テープと根気さえあれば復元できるさ」▼そんな古い映画を見直したのは、今週、首相主催の「桜を見る会」の資料の廃棄が国会で追及されたからだ。内閣府の担当者は1枚残らずシュレッダーにかけたと答弁している。招待客の名や予算が記された資料を共産党議員から請求された当日だったというから驚く▼使われたのは内閣府地下の大型シュレッダー。40秒で1千枚を細断できる高性能機種だ。ほかに通常のシュレッダーも各部署にあるという。日々どれほどの文書が官庁街で廃棄されているのだろう▼何であれ疑惑が表面化すると、焦点の文書は「もうない」「破棄した」と強弁する。現政権下を生きぬく官僚たちの知恵なのか。国会や会見で繰り返す「ない」とされた防衛省イラク日報も、財務省が改ざんする前の森友学園との交渉記録も、結局は後に発見されている▼桜を見る会の疑惑でも、首相ら政治家の推薦者の名簿が役所のどこかに隠されているまいか。冒頭の映画のような「テープと根気」がなくとも、デジタル形式なら復元できるだろうに。

### 天声人語

朝日新聞 11月23日付